

プレスリリース[令和3年9月21日]

(計1枚)

台湾寄贈マスク（1万6,000枚）を 市内小中学生に配付します

加賀市は、9月15日、日台共栄首長連盟（発起人代表：加賀市長 宮元陸）から1万6,000枚の不織布マスクの寄贈をいただきました。

このマスクは、今年6月、日本政府から台湾に贈られた124万回分の新型コロナウイルスワクチンのお礼として、台北駐日経済文化代表処 謝 長廷代表の「日台共栄首長連盟の会員首長にお送りし、日本国民へのお礼の証としたい」との意向を受け、桃園市のマスク製造会社の易廷企業有限公司から寄贈されたものの一部であります。

つきましては、寄贈していただきましたマスクを、児童生徒の感染防止対策に役立てることとし、下記のとおり市内全24小中学校に配付いたしますので、ご案内させていただきます。

記

- 1 配布日時：令和3年9月22日（水） 錦城中学校に配付
（その他の各学校へは令和3年9月24日（金）に配付）
- 2 配布先：加賀市立錦城中学校ほか（小学校18校、中学校6校）
- 3 配付方法：教育委員会事務局職員が各小中学校に持参

※9月22日（水）午後4時30分に錦城中学校の生徒会代表に、
教育長から直接マスクを手渡しますので取材をお願いします。

本件へのお問合せ先
加賀市教育委員会 学校指導課 公下 TEL 0761-72-7886